

# ガバナー月信

**G**OVERNOR'S  
MONTHLY LETTER 2006→2007

NO.10



ROTARY  
INTERNATIONAL  
DISTRICT 2760

2007年  
4月1日発行

## 4月は、雑誌月間です。

|                               |    |                |    |
|-------------------------------|----|----------------|----|
| ガバナーメッセージ                     | 2  | 地区チーム研修セミナー    | 12 |
| 雑誌月間によせて                      | 4  | 会長エレクト研修セミナー   | 14 |
| I.M. 報告                       | 6  | 地区協議会開催のご案内    | 16 |
| @2760だより<br>(バストガバナーからのメッセージ) | 9  | 友好地区交流会報告      | 16 |
| 国際協議会感動記                      | 10 | ガバナーからの報告・お知らせ | 17 |
|                               |    | 会員数 及び 出席報告    | 23 |

4月



「桜」

国際ロータリー  
第2760地区  
ガバナー 斎藤 直美

〒470-0373  
豊田市四郷町東畑125 さなげメディカルビル内  
TEL.0565-44-2760 FAX.0565-44-2761  
E-mail governor06-07@rotary2760.org  
Governor's HP <http://2760.jp>

# Governor Message

## ガバナー メッセージ

クラブ会長各位  
クラブ幹事各位

3月18日(日)東三河分区のIMが田原の華山会館で開催されました。この日で当地区8分区のIMが全て終了しました。久しぶりのIM開催のせいでしょうかどのIMもきびきびと会議は進行し懇親会は生き生きとして互いのお喋りに花が咲き、目が青年の様に輝いていました。再出発へ向けてのガバナー補佐さんの意気込みが感じられる素晴らしい創意工夫のある企画でした。そのIMですが、内容別に大別してみました。

- ①各クラブの目玉プログラムや自慢の種の披露
- ②基調講演プラス会員によるテーマディスカッション
- ③パネルディスカッション
- ④基調講演

の4つに分類できます。しかしIMはどのパターンでもよいのです。その目的の第一は分区内のメンバー交流です。名刺交換をしてお喋りです。

次にクラブの相互理解でありロータリー研究です。隣のクラブが行っている奉仕活動を貴兄はどれだけ知っていますか？ゴルフ会や飲み会で近隣のロータリアンと肩を寄せた時にどれだけロータリーを語っていますか？

小生もほとんど語っていませんでした。しかし会長そしてガバナーと役割が変わるにつれて、自分から、回りからロータリーを語り、語ってもらうようになりました。

公式訪問での奉仕活動報告はショックでした。IMもまたショックを受けました。それは仲間のクラブのことをまったく知らなかったからです。自分達のクラブより日の浅いクラブがとんでもない（私にしてみれば）奉仕活動を行っています。それも少ないメンバーでありながら…であります。

馬鹿みたいに（失礼！）毎年毎年樹を植え続けているクラブ、水の浄化を毎年テーマにしている



ガバナー 斎藤直美

クラブ、奨学資金をせっせと積み立てているクラブ、WCSを自分達だけで（原則通り）行っているクラブ、かくて枚挙にいとまがないのであります。

これ等の事業をみせつけられては“23-34号を知っているのか！”と叫ぶ声が出てこないのであります。その精神を我知らぬ気に堂々と各々のクラブは奉仕活動を行っているのであります。

これがクラブの誕生以来の歴史となっている伝統奉仕活動であればガバナーとして自分を、どう納得させ收拾し次なるステップへ進むかを助言できずうつむくしか仕方ないのであります。その奉仕に敬意を表しこそすれ批難すべきではないのであります。

地域に認知されるロータリーとしては、このコツコツ作業を積み重ねることが大切なのです。

クラブをまとめあげ、クラブメンバーの心を1つにするイベントとして評価しても、やはり対極としての目である社会奉仕の原則をクラブリーダーが見守って梶を取るべきでありましょう。

あちらに揺れ、こちらに揺れながらバランスを取りまろやかなクラブにする努力をクラブメンバー全員が行うべきでしょう。

それにしてもIMの再開にあたり素晴らしいスタートを切りました。それは①各クラブ代表が参加したこと②PG, 現Gを招待したにしろ「主」ではなく「従」として扱ったこと③手作りを意識したこと④実をとる工夫をしてくれたこと等々があげられます。

あくまでもIMの主役は分区内のクラブであります。そして参加ロータリアンの皆さんであるべきです。

IMは「交流と勉強」という要素を求められていますので様々な工夫が今後求められると思います。

この原点に立った工夫ある誠意ある企画がないと再びIMは飽きられると思います。次年度のIMへの参加が楽しみです。



## 雑誌月間によせて

地区広報委員会

委員長 青木 勇作



### 「地区広報委員会報告」

斎藤直美ガバナーの当年度も、早や8ヵ月あまりが経過しました。「今年は、是非とも地区の広報活動の基礎を築く一年にしたい。」とのガバナーの強いご意志を受けてこれまで隔月に委員会を4度開き、昨秋9月26日には、1回目の地区広報委員長会議を名鉄グランドホテルで開催し、多数の委員長さんにご参加頂きました。

その後、地区大会の広報活動等も非力ながらも努めて来ましたが、「何とか次年度への継続した広報活動の確立」を進めたいと考え、去る2月22日(木)16時30分から、再び名鉄グランドホテルにおいて「第2回広報・雑誌委員長会議」を開催しました。今回は、雑誌委員長さんにもご案内しましたので、およそ100人もの皆様にご出席頂くことが出来、盛況のうちに終えることが出来ました。

当日は、約1時間半余に亘ってお話をお聞き頂きましたが、別の行事でご参加頂けなかった斎藤ガバナーの代理として藤井伸三地区幹事から励ましのお言葉。サンディエゴにおけるガバナーエレクト研修を終えられた江崎柳節ガバナーエレクトから生々しいその状況やR Iの動向、更にはこれらをベースにされた広報活動推進のご決意などをお聞かせ頂きました。その上、松前憲典ロータリーの友地区委員からも用意された資料に基づいて「友」の歴史と意義について詳しい話を聞かせて頂きました。委員会が用意した「アンケートのまとめ」等も含めて、手前味噌ながら、話す側聞く側の熱意が漲った良い会議が持てたとご参加の皆様に心から感謝しております。

午後6時過ぎからは、参加者全員がグラスを片手に懇談の花を咲かせクラブとクラブの繋がりを強める機会になったかと思っております。江崎エレクトからの、「この雰囲気は是非とも各クラブへ持って帰ってもらい、本年度そして次年度への広報活動の展開に結び付けて欲しい。」とのお話を受けて、幕を閉じました。

2007. 4

豊田 R C

地区幹事 藤井 伸三



## 「2007～2008年度 ロータリーの友地区委員を拝命して」

このたび2007～2008年度ロータリーの友地区委員を委嘱されました。当地区からは松前憲典地区委員という素晴らしい方が永年勤めていただいた役職でありますので、身が引締る思いでお引受けをいたし、精一杯がんばる所存です。

「友」地区委員の任務と役割は、地区委員は地区ガバナーに任命され、その代理者として、

①地区内ロータリアンに対して「ロータリーの友委員会」が発行する「ロータリーの友」およびその他の刊行物について、有効な活用をうながす。

②「ロータリーの友委員会」の活動について、ガバナーの意向を踏え、建設的な提言を行う。

とあります。

地区内の広報委員長や雑誌委員長さんのご活躍と合せて「ロータリーの友」に対する会員の関心を高め、読書率の向上を図り、ロータリーの活動のテキストとして有効活用していただけるように努力いたします。又「ロータリーの友」への情報や地区の各種会合等の状況も積極的に「ロータリーの友委員会」に報告しようと思いますので、素晴らしい情報をご提供いただければ幸いです。



# 西三河分区I.M.報告

西三河分区 ガバナー補佐

羽田 育哉

西三河分区 I.M.実行委員長

神谷 龍司

## 「会員増強と女性会員」～ロータリーの原点を求めて～

4年ぶりの西三河分区 INTERCITY MEETING が刈谷 RC をホストとして、刈谷市長を来賓に、斎藤直美ガバナーをはじめ、藤井伸三地区幹事、鈴木元弘地区副幹事、野村重彦パストガバナー、田中稔子第2630地区（桑名北 RC）ガバナーエレクト、内藤耕造元地区幹事、楠吉邦名古屋 RC 会員増強・分類委員長、金子利夫次期ガバナー補佐、磯貝一己次期ホストクラブ会長、杉浦知博次期ガバナー補佐幹事の皆さんを特別出席者とし総勢414名の会員の参加をいただいて、3月17日知立セントピアホテル、知立リリオ・コンサートホールにて盛大に開催された。

第一部、式典が厳かに、友情溢れる中とどこおり無く進み、来賓のあたたかいご挨拶に続いて、同じ三河の斎藤ガバナーのご挨拶を頂き、会員の中に友情と団結の空気が流れるのを感じた。

第二部、本日のメインのパネルディスカッションは、偶然ではあるが IM が行われなかった時の刈谷クラブ会長だった岡本君をコーディネーターに桑名北クラブの田中稔子さん、名古屋クラブの楠吉邦君、碧南クラブの長田昌昇君、一色クラブの小出道治君、刈谷クラブの前田孝司君の5人のパネラーで会員増強と女性会員と言うテーマの幕が切って落とされた。女性会員の有無が半々のクラブでの意見交換であった。補佐の挨拶と趣旨説明がやや長すぎたという噂があったが、会員減少の傾向が世界的に問題視される今、会員増強について話が進んだ。結論は、会員増強に今までそれ程

真剣でなかったのではという意見があった。その増強の方法は、地区地区で、地元にあった方法があるのではないかとの意見もあった。女性会員については、急がず騒がず、ボチボチ行こうとの意見が多かったようだ。今は、男だ女だと言っている時ではなく、企業も女性のオーナーも多くなって来ているし、女性でなければならない部分も沢山あるのだから、女性としての魅力を充分発揮してクラブ活動をしていったらとの意見。女性会員の歴史も30年になろうとしている今、この歴史に次ぎ次ぎに新しい女性の歴史を積み重ねて行って欲しい。

第三部、懇親会は、普通こうした会の懇親会の時には、かなりの数の参加者が帰ってしまうものだが、この日ばかりは本当に多くの会員が最後まで残って余韻を楽しんでいたように感じた。これも、4年ぶりの IM に対する懐かしさと満足感、斎藤ガバナーに対する期待感からかと思う。次期刈谷クラブ会長橋本恭典エレクトの挨拶に続いて、次期ガバナー補佐知立クラブの金子利夫君の希望に満ちた挨拶があり、刈谷クラブ全員のホストになる宴席が繰りひろがり、メンバーの女性を含めた楽器演奏、歌が会場一杯に響きわたった。今回ホスト役に徹した刈谷クラブの全メンバーの努力と熱意と情熱に感謝し、次年度の金子ガバナー補佐さんの采配とホストされる知立クラブのみなさんに期待を込めてバトンを送りたい。



# 西三河中分区I.M.報告

西三河中分区 ガバナー補佐

加藤 鈴幸

西三河中分区 I.M.実行委員長

戸軽 政雄

2006～2007年度西三河中分区 I.M.を2007年3月3日(土) 13時30分より名鉄豊田ホテルにおいて、斎藤直美ガバナーをはじめ、藤井伸三地区幹事、秋田敬治地区副幹事、岡部快圓パストガバナー、青木勇作地区広報委員長、杉浦壽康地区拡大委員長、服部良男地区ローターアクト委員長、分区内の地区出向委員そして分区内ロータリアン約300名の参加のもとにメインテーマ「原点回帰」、サブテーマ「ロータリーを知ろう」で豊田西 RC をホストとして盛大に開催された。

第一部は式典で加藤鈴幸ガバナー補佐の点鐘、戸軽政雄実行委員長の開会の挨拶、ホストクラブ石川進会長の歓迎の言葉、特別出席者紹介、参加クラブ紹介、斎藤ガバナーより『I.M.の再開を深くよろこび、「原点回帰」サブテーマ「ロータリーを知ろう」のテーマで今日一日ロータリーの勉強をしっかりと欲したい』との挨拶の後、加藤ガバナー補佐より「I.M.を通じてロータリーの学習、分区内の各 RC の相互理解と情報交換とロータリアンの交流と親睦をはかってください」との挨拶があった。

第二部では岡部快圓パストガバナー兼研修リーダーに「ロータリーの心」というテーマで約50分記念講演をして頂きました。

「ポール・P・ハリス氏が1905年2月23日の晩、夫々職業の違う他の3人のメンバーと夜会合を開いたのがロータリーの始まりといわれる。夫々の職業を利用仕合うエゴの強いクラブであった。その後、1906年1月シカゴクラブで綱領が制定された。1907年にシカゴ市役所に公衆便所を設置したのが最初の社会奉仕活動である。ロータリアンはロータリーの定款、綱領をしっかりとおぼえ、心には夫々の哲学をつくれればよい。ロータリー精神は決議23-34の中に凝縮されている。又、C.L.P はクラブの管理を簡素化し、時間と金銭の無駄を省くものである」と有意義なご講演でした。その後、加藤ガバナー補佐が岡部講師に謝辞を述べ、第二部は終了した。

第三部では分区内9 RC の活動状況を映像を使用し各

クラブの会長さんから約10分位発表してもらいました。各クラブの発表の内容は下記の如くでした。

- 岡崎 RC は、岡崎 RC 奨学基金
- 豊田 RC はインターアクトクラブの活動
- 岡崎南 RC は3研究所との交流活動、ニューポートバルモア RC との国際活動、韓国慶州ナザレ園への援助活動
- 岡崎東 RC は源氏ボタルの育成
- 岡崎城南 RC はミャンマーに図書館及び井戸の設立活動
- 豊田東 RC は少年野球大会、2760地区交換学生との集い、青少年の主張等
- 豊田三好 RC はフィリピンに消防車の援助
- 豊田中 RC は同好会に力を入れている
- 豊田西 RC は本年度の事業活動について
  - ・ 豊田地域医療センターにおける会員の健康診断
  - ・ スリランカのコロンボ市に青少年奨学基金
  - ・ 豊田市図書館に J C 文庫
  - ・ 豊田インター入口に交通安全塔

分区内の各 RC の活動内容がわかり、情報交換、相互理解に大いに役立ったと自負しています。

第四部は閉会式があり、斎藤ガバナーの講評があり「まさにこの I.M.が理想的なものである」とお褒めの言葉を頂いた。

その後、加藤ガバナー補佐より、岡崎 RC の杉浦壽康次期ガバナー補佐の紹介があった。そして戸軽実行委員長の閉会の挨拶、加藤ガバナー補佐の閉会の点鐘があった。

第五部の懇談会は17時30分開会、ロータリアンの交流と親睦を深める目的で行われた。長坂義幸実行副委員長の開会の言葉から始まり、藤井伸三地区幹事の乾杯の後、歓談、会食になった。18時2分にロータリーソングを合唱し、梅村正裕ホストクラブ幹事の閉会の言葉の後、散会した。





## 東三河分区I.M.報告

東三河分区 ガバナー補佐 尾原 脩  
東三河分区 I.M.実行委員長 平野 義郎

2006～2007年度東三河分区I.M.を、2007年3月18日田原市の崙山会館において、斎藤直美ガバナーをはじめ、石川和昌パストガバナー、藤井伸三地区幹事、梅村正明地区副幹事、神野武郎次期東三河分区ガバナー補佐、そして分区内ロータリーアン320名の参加を得て盛大に開催されました。

第一部の式典では、斎藤直美ガバナーより「原点回帰」への思いを込めたご挨拶をいただき、形どりの式典を終了いたしました。

第二部のフォーラムでは『クラブ自慢だ！フォーラムだ！』をテーマにして、尾原脩東三河分区ガバナー補佐のフォーラムリーダーのもと、分区内13クラブの代表の方々に、それぞれのクラブの創立当時から現在に至るまでの活動やロータリー活動にどのような意識をもって拘わってきたか、等々をお話していただきました。そして、最後に石川パストガバナーが、ご自身が今、豊橋ロータリークラブでSAAをなさっていることを交え「クラブリーダーシッププランについて話され、会長を終えた会員にもクラブのために働いてもらうように」とアドバイスをされました。

90分という長い時間も、もう終わったのかと感ずるほど充実したフォーラムでした。

入会3年未満の会員には、ロータリーを理解する良き指針となったことと思います。

第三部の懇親会は、まさにロータリーの原点である親睦を深める場です。酒を酌み交わし、料理に舌鼓を打ち、フォーラム内容に花を咲かせ、明日のロータリー活動に夢を馳せた、親睦度の高い懇親会であったと思います。

そして、大変楽しく、有意義な一日であったと思います。

この度のI.M.にご参加下さった大勢の皆様、手狭な会場で窮屈な思いをさせていただきました。そして、ご不便ご迷惑をお掛けいたしました。ロータリーの友情によりお許しをくださるようお願いいたします。そして数々の協力に心より感謝申し上げます。

終わりに、このI.M.開催のために燃えるような情熱を掛け準備を進めて下さった皆様にお礼を申し上げてご報告とさせていただきます。





@2760だより

ロータリー多事争論

## パストガバナーからのメッセージ

### 「S. A. A. 志願の弁」

パストガバナー 石川 和昌



斎藤ガバナーは今年度方針として「原点回帰」を提唱され、機会ある毎に「例会を楽しみ、親睦を深めるクラブ奉仕に徹することが肝心だ。」とされています。

私も47年間のロータリー人生の中でこの言葉の重みを今一番身に沁みて感じています。クラブS A Aをもう一度してみたいとの思いからその旨を現黒谷会長に申し出た所、快く？…会長の大英断でこの願いがかなえられました。

思い起こせば入会5年目にクラブS A Aに任命されました。当時は会員数50余名で、雰囲気は和気藹々ながらダントツに若かった私は毎回緊張の連続でした。その頃は会場監督とニコBOXが兼任でニコニコの話題探しと食事の数合わせに一生懸命でした。しかし、先輩諸氏からゲスト、ジビターへの心配りの大切さを身をもって教わりました。

ここ数年、時々にはしか例会に出席していませんでしたが、ある時古い会員の集まるテーブルで四方山話をしていると同席したテーブルに新入会員が1人ぽつんと座っていました。職業も名前も判りません。周囲を見回すと130名会員中3分の1くらい、会員の名前と顔が判りません。会場の雰囲気もどこか固く、年齢格差もさることながら大所帯で交流の機会も少なく食事をし、報告事項と卓話を聞いて帰るだけの会員も数多く見受けられました。

幸い今年度、RI会長テーマが「率先しよう」であり、クラブ会長方針が「ロータリーを楽しもう」ですのでS A Aの腕の振るいどころがあると思っています。

具体的には先ずベテラン会員の活動の場をと言う事でテーブル毎に会長、幹事経験者をテーブルマスターにお願いしました。役目は東京クラブに習って同席者の名簿作りと紹介、お茶注ぎや共通の話題提供等です。ジビターや新入会員への心配りを同席者名簿の裏面にメモ書きしました。ベテランが率先して初心に帰って奉仕の基本を思い出して頂こうと言う訳です。

9ヶ月経た現在、同席者名簿の裏面は例会ごとに会場運営、雰囲気、食事、S A A、卓話等に対する評価表になっており、そしてその結果を反省材料としています。今の所、自画自賛ながら大変好評と受け止めています。

今日、ロータリーは組織が膨張し、ともすれば基本であるクラブ内への配慮が欠けているように思われます。その結果が退会者の増加や新会員の入会減に繋がっていることは否めません。楽しい例会作りはベテラン会員の率先垂範が早道ではないでしょうか。

願わくは地区リーダーシッププランもクラブリーダーシッププランも結構ですが丸呑みでなく地区やクラブに合った取捨選択が望ましいと思います。

例えばガバナー公式訪問は原則1クラブ、最大2クラブまでとしアッセンブリーは2クラブの場合、クラブ毎に例会前と後に分け、ガバナーから直接指導を受けたいとの声が多々あります。クラブごとに悩みや相談事があり会員が直接ガバナーと対話出来る貴重な機会を是非活かして欲しいものです。

1年の限られた期間です。クラブ役員もこの1年をロータリーに捧げようとしています。私見ですが原点回帰と同時に前例踏襲でなく、時にはカラを破ることもロータリー活性化への道だと信じています。



国際協議会 2007 ROTARY INTERNATIONAL ASSEMBLY SAN DIEGO, CALIFORNIA USA

## 国際協議会感動記

2007～2008年度 ガバナーエレクト 江崎 柳節



本年度から開催場所をサンディエゴ（カリフォルニア）に場所を移して開催されました。

地区内のパストガバナー諸先輩にアドバイスや激励を頂き前日にロサンゼルスに日本からのガバナーエレクトが結集しサンディエゴの会場に入りました。驚いたことに前 RI 会長ラタクルさんと日本から先に入られている重田、渡辺両 RI 理事、小沢 RI 理事エレクト、関場、安平、松宮 RI 研修リーダーご夫妻が我々を出迎えて下さいました。到着日は広い会場と諸設備等の会場内ツアーで半日を費やしました。

第一日目は9：00から本会議（入りて学ぶ）でボイド RI 会長の開会宣言、ロータリー加盟国の国旗入場のあとといよいよ恒例の RI 会長エレクト W.J. ウィルキンソンさんの2007～2008年度テーマ演説です。幕が切って落とされたように“Rotary Shares”（ロータリーは分かちあいの心）と大きく示されました。趣旨はこうです。我々は長くロータリーにいて、ロータリーに慣れっこになっていないでしょうか。時々歩を止めてロータリーが如何に素晴らしいかということを思い起こしてみましよう。私たちは最善を尽くして、世界を変えようと思っているのです。これはかなりいい答えですが、それだけで言い尽くせるのでしょうか。私にとってロータリーは普通の人間が素晴らしい仕事をやり遂げることが出来る場所です。平凡な人間を非凡な人に変える魔力を持っているところです。人類が他の人間に愛と心優しさを捧げる機会を与えてくれるところだと思います。見知らぬ人々に心を開き何千マイル離れた地域に自分の地元と変わらぬ愛を注ぐ人間になれる。私達を感動させるロータリーの愛と親切心は理屈でははかれない、貸借対照表などでは表す事が出来ないものです。ロータリーはマジックなのでしょう。ロータリアンである私達は、その愛を実践し、分かちあい、互いに助け合うのです”と述べられ、そこから“愛を分かちあう心”と説明されました。そして分かちあうのは愛であり、その発露が親切心であることを忘れないようにと語りかけられました。そして分かちあいとは自分に不要になったものを施すことではなく、人のために我を忘れてみずからの捧げる事ですと結ばれました。

今回のテーマは“行動の規範”というより多分に、奉仕の真髄を精神的に説かれたことが特徴です。

会議の形態は、本会議は世界119ヶ国530地区からガバナーエレクトと配偶者が全員参加し、講演後は20分間の移動時間でグループ討論が行われます。15名くらいが小会議室に別れ“おもに今聴いた講演を素に討論します。第1回は“RI テーマ”です。討論は研修リーダーがリードして行きますがリーダーが自説を

唱えることは禁じられています。コーディネートするだけです。我々は出発前に“地区ガバナー要覧”等の分厚い資料を与えられていてその知識を携えて討論に臨み、参加者が意見を出し合って各自が自地区に適した結論を得るというワークショップ形式の討議でこれが国内の GETS を含めて RI 方式の勉強だと感じました。

次年度も強調事項は今年と同じ水保全・保健と飢餓救済・識字率向上・ロータリー家族が引き継がれました。今回は前年より1日短縮され、それだけにホテルに缶詰状態で“期間中訪れる現地友人とは逢わないように”という禁足令が出されておりました。

朝は7:00から8:30までに朝食を終えなければなりません。8:30には指定席の本会議場に入ります。3食ともアメリカンビュッフェスタイルのバイキングです。私の口に合う食べ物は“ベジタリアンのインドカレー”でこれを本場カリフォルニア米にかけるのがグーでした。RIPPのラタクルさん、現会長のボイドさん、マジアベさんとは時々お会いして写真を撮ったりしました。我が国のロータリアンの間に”日本ロータリアン・インターネット協議会(JRIC)”というのがあり、今年は私が国際協議会の実況中継をすることになっていましたから毎日会議が終わって夕食を済ませ部屋に帰るのが9:00頃になりますが日本のロータリアンが“息を詰めて”ニュースを待っておりますので送り続けました。時にはどなたが見ても居眠りの痕がわかるメールを送ってしまい笑われたこともありました。お陰で好評を頂き国際協議会の雰囲気を感じたつぱりに皆さんにお伝えできたと思っています。



RI 会長エレクト、ウィルキンソンさんと握手 朝の親睦の合唱で日本軍の“手に手つないで”

私淑するラタクルさんと記念撮影

ウィルキンソンさんは詩を織り交ぜてお話しされることがお上手で、ワーズワースの詩は心に浸みました。極め付きは講演の終わりに紹介されたステファン・グレレ(仏)の詩で、我々はこれを聴いて斉しくジーンとききました。隣の GSE 相手のアルド(仏)さんも目を潤ませていました。作品のそれほど多くない詩人だそうですが、これは次年度の地区便覧とクラブ計画書の最初に紹介しておきます。読んでみてください。

ラタクルさんもいつも聴く者を感動させてしまいます。今回こちらで感ずる、これらの“易感受性”は場所柄の高揚かとも思いましたが違いました。ロータリアンはみな凄いことを実行している“奇跡人”です。この崇高さが自分自身を感動させるのです。会場の至る所で体感いたします。

ラタクルさんのお話を聞いて分科会に移動すると黒板には今聴いた最後の言葉が、すでに RI 研修リーダーによって書かれていて、これが最初の討論テーマになりました。皆さんの結論は“感動するからロータリアン”“感動を励起するのがリーダーシップ”とまとまってゆきます。

この国際協議会に参加する素晴らしい機会を与えてくださった地区の会員の皆様に報いるのは“自分をなげうって”皆様と一緒にロータリーをシェアすること以外にないと悟りました。行く前に盛田さんはじめ殆どのパストガバナーの皆様から“帰ってくるとロータリー教の信者になるわなァ”と言われておりましたが、帰って参りまして事務局では“ロータリーの伝道者”と囃されております。言われていたことは本当でございました。

次年度は恐らく自分にとりましては迷走と苦難の年になるかと覚悟は出来ておりますが、5300人の皆様のご指導、ご協力で何とか粗相のない運びをさせて頂きたいと念じております。よろしく願い申し上げまして国際協議会の報告とさせて頂きます。重ねて、この上ない素晴らしい体験をさせて頂きましたことに感謝致します。



# 2007～2008年度 R.I.第2760地区

3月10日(土) ウェスティンナゴヤキャッスル

3月17日(土)ウェスティンナゴヤキャッスルで国際ロータリー第2760地区次年度地区チーム研修セミナーが開催されました。

斎藤直美ガバナーをはじめ江崎柳節ガバナーエレクト、豊島徳三次期地区研修リーダー、各地区委員会カウンセラー、各ガバナー補佐、地区委員会全委員長、地区スタッフ等総勢70名のご出席のもとで研修セミナーを開催することが出来ました。

江崎ガバナーエレクトより国際協議会での自らの研修報告のなかで、ウィルキンソン RI 会長エレクトの示された、**次年度 RI テーマ「ロータリーは分かちあいの心」**の理念の本質を“愛を分かちあう”と解説されました。

「ロータリーの神髄は愛であり、分かちあう心とは、愛を分かちあうことであってロータリアンは愛を分かちあうことで人を助ける」さらに「ロータリーにおける分かちあいとは、自分自身が不要になったものを施すことではなく、人のために我を忘れて自らを捧げることである」と強調されました。



## ●次年度テーマ「違いをもたらそう」について

江崎ガバナーエレクトは次年度地区テーマ「違いをもたらそう」を示され、その理念と理論を語られました。

「ロータリーは優良な実業人と職業人が集まり、業界では出来ない会員相互の研鑽に結ばれた素晴らしい仲間がいることがロータリーの誇りであり、高い倫理と専門性が奉仕の質を比類ないものにしていくことが魅力となっている。

しかしその奉仕については、今や奉仕はロータリーの専権ではなく、地域ではNPOが活躍し、ボランティアが地域のニーズに答えている。ロータリーの奉仕理念が今ひとつ分かりにくく、社会の認知度も意外に高くないのが現実であり、ロータリーの違いを見直す必要があると思う。



今こそロータリーの高邁な精神を生かした高い専門性、職業性を基にした奉仕でその違いをもたらし、多くの人に感銘を与えるべきだと思う。」

この理念は、日頃から江崎ガバナーエレクトのロータリー観に対する理念であります。地区テーマとして「違いをもたらそう」は大変大きなテーマであり、哲学的な表現となり、その示す本質を理解するには、奥が深すぎる感がありましたが、研修セミナーのなかで、その不安を自らの言葉と解説で見事に払拭されました。

## ●クラブ管理について

マンネリ化していないか見つめていただきたいと思います。

クラブ退会の原因として、マンネリ化のなかで下記のことが指摘されていました。

1. クラブに指導性がない
2. クラブのあり方に魅力がない
3. クラブのプログラムが充実していない

# 地区チーム研修セミナー報告



## ●奉仕プロジェクトについて

寄付団体や協賛団体になっていないかを見直し、ロータリーにはロータリーが誇るプログラムあるのでロータリーらしい奉仕を検討して頂きたいとおもう。

CLP についての地区見解

クラブの近未来におよぶ運営について全員協議会で論じられたことがありますか。CLP はロータリーの歴史において画期的なクラブ向上の一手段です。しかし、これを是が非でも“採用”する必要はありません。これに倣って委員会を減らす必要などありません。でもクラブ活性化のアイデアとしては一考の価値がありそうです。一度はクラブで論じ合ってください。よいところに気付けばそこだけ取り入れましょう。RI のお仕着せだなんていうこだわりを捨てて考えてみて下さい。CLP に示されている 5 項目はクラブの活性化の決め手であることは RI が検証しています。クラブの現状と照らし合わせて見直してみましょう。但し四大奉仕の機構は CLP と何ら関係のない、ロータリーにとって遵守、不可侵のものですからご確認下さい。CLP の導入はクラブの裁量権内のことです。そしてロータリー未来委員会、地区研修委員会、ロータリー情報委員会は CLP に限らず、既存の委員会で諮れない問題点に向かって検討を進めています。あらゆる地区委員会はクラブからのご相談、ご意見に応えようとしています。地区はクラブを支援する最大の責務を負っています。

◆会員増強・退会防止

◆クラブ広報

◆クラブ管理運営

◆奉仕プロジェクト

◆ロータリー財団

江崎ガバナーエレクトは、この研修セミナーの貴重な時間を頂いたことに感謝の意を表し、次年度に向けてご出席の全ての方々にご協力を重ねてお願い申し上げ、自らの次年度地区運営への新たな決意をされました。

## ●後半の懇親会にて

斎藤直美ガバナーの冒頭のご挨拶で、多大なるエールとご期待を頂き、感謝でいっぱいの江崎ガバナーエレクトでありました。

また、会の途中で、斎藤ガバナーより WCS の一環でラオスに 2 度訪問されたことのご報告があり、同行された各委員長方のご紹介と、ラオスでの活動状況を楽しく、面白くユーモアを交えたお話で、懇親会の座は和やかに盛り上がりました。



## 2007～2008年度 会長エレクト研修セミナー

## 地区テーマ「違いをもたらそう」

3月17日(土) ウエスティンナゴヤキャッスル

報告 次期地区副幹事 堀井 武

開会の辞      次期地区監事   長谷川   弘

早朝よりこの会議に出席していただき、誠に有難うございます。PETSいわゆる会長エレクト研修セミナーは次年度の会長資格を得る重要な会議であります。本日は昨年に引き続き幹事さんも出席していただき、81クラブ162名、ガバナー事務所関係を含めると総数約200名の大きな研修会であります。次年度RIテーマ「ロータリーは分かち合いの心」、地区テーマ「違いをもたらそう」の下に皆様がそれぞれのクラブでどのように現実化されるか考えて頂きたい。そんな意味で本日の研修を実のあるものにして頂きたいとお願いいたします。

## ガバナー挨拶 ガバナー 斎藤 直美

昨年の丁度今頃、私がPETSの時、次年度に向け、「この一年私と運命共同体です。皆様のご協力お願いします。」と述べ、早一年になります。先ほど長谷川さんより地区運営方針を具体化するの貴方たちであると言われましたが、まさにそれが運命共同体ということであります。皆様方の姿勢がメンバーに大きな影響を与えます。会長挨拶にしてもただ、時候の挨拶、新聞の解説だけでなく、自分の言葉でロータリーを解説し、地区運営方針に従い具体的な行動を起こしてください。



ガバナーエレクト挨拶      ガバナーエレクト 江崎 柳節

後100日もすると新しい年度を迎えます。会長は一生に一度の仕事です。ぜひ次年度一年間やりがいのある、また達成感のある年にしていただき、光っていただきたいと思います。今日を迎えるまでには昨年9月に8分区のガバナー補佐さんが選出され、豊島次期地区研修リーダーの指導の下、5回の研修セミナーを行ってきました。先週は次年度地区チーム研修セミナーが行われ、次年度地区委員会の皆様にRIテーマ、ならびに地区方針について説明が行われました。今日は実質的な会の運営をなさる幹事さんにも出席していただき、1月28日から2月3日までサンディエゴで行われた世界530地区、日本から34地区のガバナーが研修を行った国際協議会におけるRI方針、また地区方針を知っていただき、午後には分区分組懇談会を開き、ガバナー補佐、会長、幹事に次年度についての懇談をして頂きたいと思います。その後、豊島次期地区研修リーダーにより研修を行います。今日一日は長丁場になりますが、実りのある一日にしてくださいようお願いします。



## 議 題

- [illegible]



- |                           |           |       |
|---------------------------|-----------|-------|
| 7. 地区協議会について              | 次期地区副幹事   | 船橋 茂行 |
| 8. 2007～2008年度地区大会の案内     | 地区大会実行委員長 | 伊藤 鶴吉 |
| 9. IMについて                 | 次期地区副幹事   | 五藤 隆夫 |
| 10. RI 会長賞等各顕彰について        | 次期地区副幹事   | 落合 鏖一 |
| 11. ガバナー月信・ガバナーホームページについて | 次期地区副幹事   | 長谷川憲治 |
| 12. GSE（研究グループ交換）について     | 次期地区副幹事   | 松尾憲二郎 |
| 13. 地区便覧について              | 次期地区副幹事   | 長谷川憲治 |



## 昼食と懇談

分区分グループ懇談会（ガバナー補佐訪問・会長幹事会・IM・クラブ計画書・CLP・などについて）

## 研修「当代ロータリーに於けるリーダーの資質」

次期地区研修リーダー 豊島 徳三

私は人に物を教えるようなロータリアンではありませんが、今日は研修リーダーとして皆様に私の私見を交えてお話ししたいと思います。

まずもって万博時には皆様に物心両面にわたりご支援いただき、誠に有難うございました。この3月26日をもって万博の後始末は全て終わることになると思います。ロータリー館の跡地にモニュメントを作り、26日に除幕式が行われます。

ロータリーの方針は毎年変わっていく、しかし、基本的な考えが変わることはない。世界全会員が同じ目線で行うのが必要と思うが、RIは上から教えるという態度が見られる。これはロータリーの危機ではないか、RIの戦略は確かに素晴らしい。しかし、戦術は各国ガバナー、会長に委ねられるのが望ましい。ロータリーの聖書「ロータリーモザイク」を書いたハロルド・トーマスは1960年頃から既に危惧していた。RIは全世界のロータリアンの知恵の交換所であることを自覚すべきだ。ロータリーの義務と責任はロータリアン個人の双肩にかかっているのである。これがロータリーの正しい道であろうと思います。会長エレクトの皆さん、ロータリーを難しく考えなくて良い。約束を守りなさい。むやみやたらに慈善事業するのを慎みなさい。おごりが出ます。内部で問題が出てきた時、妥協したり、目をつむらない。地区やガバナー等上ばかりを意識しすぎてはいけない。世の中の変化に鈍感であってはならない。自然体であって自分の言葉で自分の色を出して話すことが会員の心を動かすのです。どうか魅力ある人望のある会長になってください。それには義務感でやるのではなく、自分が為りきることです。明るくユーモアをもってください。この一年自分の色を出してください。カリスマ性は必要ありません。自分の特徴を出してください。そうすればおのずと会員は賛同し、会は発展します。

RI会長で最も全世界の会員に慕われるのはビチャイル・ラダクル氏であります。宗教家ということもありますがロータリーを自分の人生と考え自分の言葉で話される、それが皆の心を打つのでしょう。

## 各分区分次期ガバナー補佐 報告

分区分グループ懇談会で会長、幹事との懇談についての報告がそれぞれの分区分のガバナー補佐から報告がなされました

**講 評** 次期地区研修リーダー 豊島 徳三

**閉会の言葉** 次期地区幹事 河村 嘉男

**点 鐘** ガバナーエレクト 江崎 柳節



# 2007～2008年度 地区協議会開催のご案内

★日 時：2007年 5 月 6 日(日)  
★場 所：ウェスティンナゴヤキャッスル  
★ホスト：豊田東ロータリークラブ

ガバナー 齋藤 直美〔豊田〕 ホストクラブ 豊田東ロータリークラブ  
ガバナーエレクト 江崎 柳節〔小牧〕 実行委員長 深田 利幸

第2760地区の2007～2008年度の為の地区協議会が2007年 5 月 6 日(日)にウェスティンナゴヤキャッスルで開催されます。地区協議会の目的は、RI 細則（細則15.020）において既にご承知の通り、ロータリークラブの指導者たちが、その理念に基づいて会員にやる気を促すことが目的です。

地区協議会はロータリーの行事の中でもっとも重要な会合です。これは各クラブの次期指導者が一堂に会して、次年度のために研修を受け、今後のロータリー活動に対する必要な知識を授受し、ロータリー活動に対する啓蒙を受けるべき重要な会合であります。その成果により次年度のロータリークラブの成否が定まることと信じております。

各クラブの指導者が7月1日に新しく就任し、継続的にその奉仕活動を進めることの意義を認識することは地区協議会の原点であり、重要な目的でもあります。

さらに必要なことはクラブの指導者たちだけでなく、新しい会員として入会された皆さん（入会3年以下）にも参加いただき、ともに研鑽をしていただきたいと考えております。そのことが新入会員自身の良い勉学の経験にもなり今後ロータリー活動に対する自信にもつながると信じます。

次年度の地区指導者のための研修資料には随所に最近のロータリーの変化が盛り込まれているように思われます。是非多数の方のご登録をいただきますようお願いいたします。

## RID2830(青森)RID2760友好地区交流会報告



地区副幹事 鈴木 元弘

3月4日(日)から6日(火)にかけて RID2830（青森）より鐘ヶ江ガバナーほか5名が当地区にお越しいただきました。5日の午前中は厳しい降雨の中、山岡カントリークラブでゴルフコンペが行われました。生憎ハーフで打ち切りとなりましたが12名の皆さんがゴルフを通じ友好を深められまし

た。夜は東京第一ホテルでウェルカムパーティーが開かれ、齋藤ガバナー、鐘ヶ江ガバナーの挨拶に続き、加納パストガバナーの乾杯の音頭で大交流会が始まりました。当地区からはその他、岡部パストガバナー、江崎ガバナーエレクト、片山ガバナーノミニーをはじめ地区委員長など総勢44名の会員の皆様が出席され楽しい一時を過ごすことができました。その後2次会、3次会と深夜まで？交流は続いたようです。最終日の6日は貞宝カントリークラブで17名によるゴルフコンペが開催され、別れを惜しむかのように最後は鐘ヶ江ガバナーと参加者全員が固い握手をされました。3日間ほんとうにご苦労様でした。



# 2006～2007年度 R I 第2830地区（青森） クラブ出席・会員増強セミナーに出席して

R I 第2760地区

会員増強委員長 菊岡深智子

来る3月3日、2830地区ガバナー鐘ヶ江義光さんのご要請により、生れて初めて青森へ参上し、基調講演の榮に浴きました。

白羽の矢の理由は、私達2760地区の会員数が過去10年間5,000人の会員数と出席率が約95%近くを維持していることに、何と素晴らしい事かと…鐘ヶ江ガバナーから敬意を表され、その極意の講話とのことでした。

## 「重要視される 会員増強の役割」 （大切な手、あなたの手、私の手…!!）

2006年～2007年度 国際ロータリー会長、ウイリアム（ビル）ボイドさんは、RIテーマとしてRead The Way（率先しよう）を提示されました。親睦と奉仕を通じて、明るい未来をもたらす為に120万人のロータリアンが力を合わせて率先していくのです。ロータリアンの人々が力を合わせれば、世界を動かす力を持っている。世界中には、数え切れないほどの大きなニーズが存在しています。それに合う活動が必要であると述べられていらっしゃいます。日本では考えられない状況が、世界、地球村で見えますと山積みされた貧困環境がおおくあります。水保全、識字率向上、保健及び飢餓、ロータリーの家族の大切さを強調されています。ニーズが理想主義や夢想ではなく、確かな知識に基づいた、実用的で持続可能な方法を取り組んで、より効果の上がる奉仕活動をする。奉仕の精神が重要であることを強調されています。Read The Wayの理想により可能に近づく方策は、まず第一に会員数の増加が必要、急務であります。

現在、世界の会員数が120万人といわれていますが、ここ過去5年間で、毎年3,000人から3,500人減少しています。これは極論ですが、10年で3万人の減40年で0となってしまいます。去年11月岡山での地区会員増強委員長セミナーに出席しましたときの話の中では、今や10万人を切りそうで、9万人台になりつつあるとのことでした。（RRIMC 亀岡弘さんの話）会員減少は自分達の活動に大きな影響を及ぼす会員減少の危機感の話が強調されました。

昨年来、新聞紙上、マスコミ他、各方面で日本人の減少を大きく取り上げられました。それは、人口が減ると経済成長の鈍化他、労力不足、年金破綻の恐れなどマイナス面が色々上げられています。国の少子化対策は、躍起になっています。最近女性大臣も対策を考えていらっしゃいます様ですが、具体案は未だに出ていません。一人の出生率が史上最低1.25%に落ち込んでいます。もし私が大臣ならば、子供の生活保証

をし、生活環境整備の補填を高くし、若い人たちの育児環境を高めたいと考えます。子供を産める環境保証です。

子供は未来の夢を大きく保有し人々の成長は国の財産となるからです。ロータリーでも同じことが云えると思います。何故会員増強が重要なのか…その答えは簡単です。奉仕活動は一人では大きなプロジェクトが立案できません。活動範囲が狭くなります。勿論、それぞれの国の差、それぞれの地域差、我々が住んでいる環境、規模によっても奉仕活動の内容が違って来ます。自分達の器に合う奉仕活動、色分けはありません。青森の2830地区に準じた奉仕活動を立案し、行動することがより効果的であります。一人一人の活動が明確になり、奉仕活動の意識、意義を認識し楽しいクラブ活動が育成されて行かれますことがRI会長のLead The Wayに近づいてまいります。

ロータリー活動の奉仕基盤は、四大奉仕から成り立っています。奉仕の理想は自分達の手から達成されていきます。ですから会員増強、勧誘は不可欠なのです。

良く会員増強は入会ばかりではなく、退会防止も重要だと云われています。私は、退会はないものと考えたいです。私達のロータリークラブは卒業が悪いからです。自分達のクラブが明るくて楽しければ退会は無いでしょうし、欠席も少なくなります。出席率向上も上がります。物の価値観は1円でも高く感ずる事もあり100万円でも、安く感ずる事があります。会員増強の役割は年中行事であります。仲間が増えることが奉仕活動の高度を高め、世界平和に寄与できます。平和村の一員になっていける道標ですので、是非皆さん会員増強は委員会のみに委ねるのではなく、会員全員が会員増強委員であることの認識を深めて下さいますことをお願い申し上げます。

最後にボイドさんの講話の中の一つを申し添えます。会員増強は非常に重要な問題である、人数が多い少ないではなくて、自分達のクラブで何をするかと云う「方法」を考えるべきである。新人勧誘の手段、方法をよく考え、情熱を持って一人一人に会うことが大切、自分の姿を良く見てもらうことが重要であると述べられました。皆さんの手作りの方法で会員増強に熱意とご協力をお願いします。

大切な手、あなたの手、私の手、です。全員で会員増強頑張らしましょう!!笑顔です!セミナーの後、会員さんの経営される牧場でおいしい牛乳と焼肉パーティーに同席させて戴きまして、会員皆様の暖かいおもてなしに感動し、2830地区と2760地区の親睦を深めこれがロータリーの眞の姿であると青森を後にしました。





## 2007～2008年度R I 2760地区クラブ会長・幹事のご紹介

|                  |             | 会 長       | 幹 事       |
|------------------|-------------|-----------|-----------|
| 南<br>尾<br>張      | 半 田         | 池 田 拓 夫   | 小 栗 孝 久   |
|                  | 常 滑         | 猪 飼 盛 雄   | 竹 内 敬 二   |
|                  | 東 海         | 村 瀬 秀 和   | 小 嶋 真一郎   |
|                  | 東 知 多       | 内 田 薫     | 村 瀬 竜 雄   |
|                  | 半 田 南       | 服 部 茂 雄   | 榊 原 邦 彦   |
|                  | 知 多         | 木 下 勝 美   | 山 口 清 文   |
|                  | 大 府         | 渡 辺 秀 雄   | 木 村 正 嗣   |
| 西<br>尾<br>張      | 一 宮         | 石 井 宏 兒   | 長谷川 勝 久   |
|                  | 津 島         | 八 木 秀 雄   | 伊 藤 幸 蔵   |
|                  | 尾 西         | 森 新       | 猪 子 雅 王   |
|                  | 一 宮 北       | 山 内 國 雄   | 伊 藤 義 文   |
|                  | 稲 沢         | 山 名 敬 一   | 横 井 定     |
|                  | あ ま         | 伊 藤 英 毅   | 加 藤 春 視   |
|                  | 名 古 屋 清 須   | 辻 勇 夫     | 神 田 利 雄   |
|                  | 尾 張 中 央     | 石 川 雄 晤   | 高 柳 美 之   |
|                  | 一 宮 中 央     | 西 岡 則 男   | 猪 子 裕 史   |
| 東<br>尾<br>張      | 瀬 戸         | 寺 田 悟     | 藤 井 源 成   |
|                  | 犬 山         | 小 川 宏 嗣   | 青 山 佳 高   |
|                  | 江 南         | 樋 江 井 誠   | 杉 浦 賢 二   |
|                  | 小 牧         | 山 田 政 二   | 神 戸 勇     |
|                  | 春 日 井       | 松 尾 隆 徳   | 岡 嶋 靖 雄   |
|                  | 尾 張 旭       | 笹 田 博 茂   | 井 田 武 憲   |
|                  | 名 古 屋 空 港   | 中 島 俊 朗   | 串 田 正 克   |
|                  | 瀬 戸 北       | 鈴 木 晴 季   | 加 藤 勝 之   |
|                  | 岩 倉         | 関 戸 一 雄   | 宮 田 浩 明   |
|                  | 豊 山 - 城 北   | 津 坂 守 英   | 小 塚 美 知 子 |
| 西<br>名<br>古<br>屋 | 愛 知 長 久 手   | 白 石 政 二 郎 | 田 邊 真 悟   |
|                  | 名 古 屋       | 川 村 悌 式   | 天 野 源 之   |
|                  | 名 古 屋 西     | 高 木 義 光   | 林 芳 行     |
|                  | 名 古 屋 南     | 近 藤 雅 夫   | 櫻 井 繁     |
|                  | 名 古 屋 み な と | 岡 本 善 博   | 渡 辺 健 壱   |
|                  | 名 古 屋 東 南   | 伊 藤 秀 雄   | 水 野 恒 平   |
|                  | 名 古 屋 中     | 伊 藤 秀 樹   | 鶴 飼 泰 光   |
|                  | 名 古 屋 瑞 穂   | 岩 本 成 郎   | 西 本 哲     |
|                  | 名 古 屋 大 須   | 堀 江 英 弥   | 前 田 隆 久   |
|                  | 名 古 屋 栄     | 八 神 基     | 原 常 之     |
|                  | 名 古 屋 名 南   | 大 隅 紀 郎   | 杉 山 隆 秀   |
|                  | 名 古 屋 名 駅   | 名 塩 孝     | 大 橋 誠 之   |
|                  | 名 古 屋 西 南   | 渡 邊 徹 雄   | 二 俣 景 一   |

|                  |             | 会 長       | 幹 事       |
|------------------|-------------|-----------|-----------|
| 東<br>名<br>古<br>屋 | 名 古 屋 北     | 中 川 正 美   | 伊 藤 満 琉   |
|                  | 名 古 屋 東     | 伏 原 靖 二   | 野 田 剛 司   |
|                  | 名 古 屋 守 山   | 齋 藤 愼一郎   | 橋 本 浩 一   |
|                  | 名 古 屋 和 合   | 岩 田 玄 知   | 名 倉 裕 一 朗 |
|                  | 名 古 屋 名 東   | 加 藤 常 文   | 中 村 公 彦   |
|                  | 名 古 屋 名 北   | 松 岡 三 明   | 山 本 篤     |
|                  | 名 古 屋 千 種   | 宮 尾 紘 司   | 水 谷 祥 督   |
|                  | 名 古 屋 昭 和   | 井 上 雅 之   | 上 野 広     |
|                  | 名 古 屋 錦     | 小 椋 光 政   | 日 比 野 啓 二 |
|                  | 名 古 屋 東 山   | 奥 村 敦     | 平 下 三 朗   |
| 東<br>三<br>河      | 名 古 屋 葵     | 石 田 壽     | 堀 口 久     |
|                  | 豊 橋         | 石 川 百 代   | 富 田 佳 央   |
|                  | 蒲 郡         | 三 浦 雅 弘   | 大 岩 敏 郎   |
|                  | 豊 橋 北       | 川 口 雄 三   | 佐 久 間 武 美 |
|                  | 豊 川         | 鈴 木 憲 一   | 森 久 宏     |
|                  | 田 原         | 三 浦 忠 志   | 山 田 年 清   |
|                  | 豊 橋 南       | 吉 野 勝 己   | 河 合 正 治   |
|                  | 新 城         | 壽 昌 宏 之   | 長 坂 好 幸   |
|                  | 渥 美         | 石 本 健 一   | 三 浦 正 好   |
|                  | 奥 三 河       | 佐々木 としゑ   | 佐々木 洋 子   |
| 西<br>三<br>河<br>中 | 豊 川 宝 飯     | 井 指 光 基   | 山 城 康 司   |
|                  | 豊 橋 ゴールデン   | 外 山 和 夫   | 高 畑 皓 一   |
|                  | 田原パシフィック    | 佐 野 辰 巳   | 林 俊 樹     |
|                  | 豊 橋 東       | 柴 田 憲 一   | 渡 邊 茂     |
|                  | 岡 崎         | 蜂 須 賀 利 雄 | 岩 月 昭 佳   |
|                  | 豊 田         | 孕 石 邦 雄   | 梅 村 泰 弘   |
|                  | 岡 崎 南       | 本 間 毅     | 岡 田 光 司   |
|                  | 豊 田 西       | 小 幡 輝 雄   | 山 形 悦 男   |
|                  | 岡 崎 東       | 神 谷 武 之   | 浅 岡 謙 治   |
|                  | 豊 田 東       | 小 松 正 伸   | 鈴 木 英 治   |
| 西<br>三<br>河      | 岡 崎 城 南     | 加 藤 豊 生   | 近 藤 保 則   |
|                  | 豊 田 三 好     | 永 井 光 彦   | 近 藤 純 子   |
|                  | 豊 田 中       | 小 野 朝 康   | 原 田 忠 泰   |
|                  | 刈 谷         | 橋 本 恭 典   | 鈴 木 文 三 郎 |
|                  | 安 城         | 竹 内 通 裕   | 大 見 宏     |
|                  | 西 尾         | 田 中 正 規   | 山 崎 秀 夫   |
|                  | 碧 南         | 鈴 木 敏 弘   | 石 橋 嘉 彦   |
|                  | 一 色         | 神 谷 正 康   | 山 下 民 義   |
|                  | 高 浜         | 田 代 清 一   | 浅 岡 憲 隆   |
|                  | 知 立         | 竹 内 博 之   | 酒 井 一 造   |
| 西<br>尾           | K I R A R A | 岡 田 義 雄   | 岩 瀬 清 彦   |
|                  | 三 河 安 城     | 畔 柳 弘 文   | 古 居 一 雄   |

## ガバナー からの報告

### 名古屋東山ロータリークラブ創立10周年を迎えて

#### 記念例会

2007年3月3日(土)

ホテルルブラ王山〔2F／飛翔の間〕

名古屋東山ロータリークラブ

会長 松野 一彦

おかげさまで10周年を迎えることが出来ました。記念式典には名古屋市内22RCの会長様並びに幹事様にご臨席賜り、10年の成長を見て頂くと共に、今までのご支援ご指導に感謝させて頂くことが出来ました。また、『東山RCの全員参加&手づくり』を合言葉に実施された式典で、私たちの心に残る事業が出来ました。



●下記より、当日のウィークリーをご覧ください

[http://www.9.ocn.ne.jp/~naeastmt/weekly/weekly\\_31.pdf](http://www.9.ocn.ne.jp/~naeastmt/weekly/weekly_31.pdf)

### 名古屋和合ロータリークラブ創立35周年を迎えて

#### 記念式典

2007年3月14日(水)

ウェスティンナゴヤキャッスル

名古屋和合ロータリークラブ

会長 國分 孝雄

「名古屋和合ロータリークラブ創立35周年記念式典」へ大変お忙しい中を、斎藤ガバナーをはじめ多くご来賓の方々のご臨席を賜り衷心より厚く御礼申し上げます。そして会員並びにご家族の皆様方で出席頂きありがとうございました。名古屋和合ロータリークラブが今日ありますのはご来賓頂いた皆様のご指導ご鞭撻を仰ぎ、歴代会長、幹事さん、会員の皆さんのロータリー活動を通じてご活躍あつての事と存じます。私はこの記念すべき35年度の会長をつとめさせて頂く栄誉を賜り光栄に存じます。35周年記念事業は実行委員の皆様方の熱意あるご努力のお陰でこのような素晴らしい式典を開催する運びとなりました。重ねて御礼を申し上げます。



## @2760だより

名古屋みなとロータリークラブ

## 『ラオスでの5つの奉仕活動の記録』

### ★「ラオス支援プログラム」について

会 長 野村 順雄

2008年の2月25日、26日の両日、みなとロータリークラブは、ロータリー財団の地区補助金をいただいて、ラオスのビエンチャンで5つの支援プログラムからなる海外奉仕活動を実施いたしました。

最初に、これまでの経過を報告する前に、なぜこのような支援プログラムを計画したのかについてお話し申し上げます。その後で、今回実施したプログラムの内容について報告いたします。

#### なぜラオスなのか

私は、計画の初期の段階で、みなとロータリークラブのほとんど全てのロータリアンから「なぜラオスで奉仕活動をするのですか」という質問をいただきました。ですから、最初にこの質問に答えたいと思います。しかし実は質問に正確に答えるのは大変難しいのです。

私は今までも、そのつど質問に答えてきました。しかし正直に言いますと、私自身は今でも、なにが最も大きな理由なのか明確に答えることは出来ません。答えがないわけではありません。思い当たる理由は山ほどあります。しかし本当になぜラオスなのかについて理由を説明しようにも、絶対的な理由であるわけではありません。しいて言えば、「何かわけのわからないものに心を揺れ動かされた」と申し上げるのが正直な答えです。男が女に惚れるようなものです。1つ1つの理由を挙げるならば答えきれないほどあります。でも本当は、わけが分からないうちにラオスに惚れ、奉仕活動しようという気になってしまい5つの支援プログラムを計画・実施いたしました。

### 5つの支援プログラム

①救急救命講習会



②消防自動車のメンテナンスと放水指導



③歯科検診と予防歯科の啓蒙教育



④小学生による絵の交換



⑤ラオス国立大学での学術講演会





## ★「ラオス支援プログラム」の報告

幹 事 鈴木 哲

三年程前、現会長の野村さんから国際奉仕の事前調査のためにラオスに行かないかと誘われ、森深いジャングルの少数民族の村まで一緒に9時間もかけて行ってしまったのがラオスとの関わりの初めです。その後、色々な準備活動をして、2007年の2月26日、27日に5つのプログラムを無事に遂行することが出来ました。皆さんの協力に感謝の気持ちでいっぱいです。

一年前の2006年3月にこのプログラム遂行のために財政的な支援を得ようと思い、地区ロータリー財団に地区補助金 ¥1,125,000の申請をいたしました。幸運なことにプログラムを高く評価して頂き、満額の承認を得ることが出来ました。

その後、在日本ラオス大使館の書記官である Mr.Pheuiphet Sadaoheung（日本ではペイペットさんと呼ばれています）と互いに行き来しながら、細部にわたるまでラオス外務省を通して担当閣僚と打合せをしてきました。

2006年9月には 資金不足が予想されましたので、消防車のラオスまでの輸送費と修理代を少しでもカバーできないかと思い、日本外務省の草の根無償協力を現地の受入れ地方自治体であるウドムサイ県を申請者とし申し込みました。（しかし残念ながら、通年事業ではないので承認は難しそうです）

2007年1月5日から8日まで最後の詰め合わせを行うために、旅行会社の社長を引っ張り出し、会長と一緒にビエンチャンに入りました。現地ではラオス外務省の協力を得て、各プロジェクトの担当大臣や関係者と細部のすり合わせをしました。外務省アジア太平洋局長代理の Mr.Khamvone Phanouvong、には全体的なプログラムの協力をお願いしました。教育相企画室代理 Dr.Sisamone Sithirajvogsa には絵の交換会にラオスの子供達に参加してもらうことを要請しました。厚生大臣 Dr.Ponmek Dalaloy には小学校での歯科予防活動の許可をお願いし、放水式と救急救命の場所の提供を依頼致しました。

国立ラオス大学国際交流課副課長 Mr.Bouheng Siharath、国立ラオス大学医学部部長 Dr.Outhip Sounthvong には DNA 講演の概要説明と会場の提供、学生の出席の依頼をし、会場設備の確認などを行いました。教育委員会委員長代理の Ms.Ketamany Bandsack とは歯科予防対象の小学校の選定や絵の展示をする小学校の選定さらに絵の表彰式の手順などの打合せをしました。

消防自動車を贈呈する相手のウドムサイ県知事室長の Mr.Somphaeng Phayavong とは消防自動車の取り扱い方や、ラオス側から参加する消防士の数や放水式の手順の打合せをしました。

また、在ラオス日本大使館の杉山二等書記官とは外務省草の根無償協力資金の経過等の確認を行いました。

1月8日に日本に帰国後も毎日ラオス外務省の書記官と打合せを重ね、当日を迎えました。

今回のプログラムをすべて終えたとき、本当にすがすがしいロータリアンの顔を見ることが出来ました。そして現地の人々の笑顔を通じて今回の支援プログラムが成功裏に出来たことを確認して、さらに喜びの気持ちが湧き上がってきました。いくつかのハプニングはありましたが、全力で各プログラムに取り組んでこられたプロジェクトチームのリーダーはもとより、協力してくださったロータリアンはさすがに組織のリーダーであり、一人一人はすごいなーと感じました。

協力していただきました皆様、本当に有難うございました。

## 名古屋大須ロータリークラブ 『オオスシンガーズ』

名前をオオスシンガーズと言います。2005～2006年度名古屋大須ロータリークラブの草野会長の方針が、「チャレンジ」でした。全ての委員会が、何か新しいことをして欲しい、というものでした。そのチャレンジの第1弾が「オオスシンガーズ」となりました。

合唱団を作ろうということに関しては布石がありました。2005年の愛・地球博のロータリーデー(6月30日)にコールロータリーが演奏会をEXPO ホールで行いました。その時ロータリー館では、いろいろ出し物があり大いに賑わっていました。名古屋東南ロータリー館では、名古屋東南ロータリークラブと名古屋名駅ロータリークラブの合唱団が合唱をするから、曲を知っている人はよかったら入って下さいとの案内がありましたので、それではと、名古屋大須ロータリークラブの会員3名が加わり、男声合唱を楽しませていただきました。この時に、大須にも合唱団を作ろうとこの3人が発起人となってクラブの理事会の承認を得て発足となりました。

会員の皆様からいろいろご意見を賜り、作るからには楽しく、やりがいのあるものにしようと議論を重ねて、規約から練習方法、練習場所、指導者、ピアニスト、会費など矢継ぎ早に形が出来、後は団員を募るだけとなりました。名古屋大須ロータリークラブは会員数69名のクラブです。この中から、合唱にどれだけの人が興味を持って頂けるかが問題です。いよいよ最初の練習です。会員の皆様の暖かい友情のお陰で練習場の憩念寺に9名参加して頂きました。名古屋ではテノールの第1入者の井原義則先生指導の下、呼吸法から発声指導、そして歌い方と順に基礎を積み重ねて最初の本番を迎えました。2006年1月19日夜間例会で井原先生の卓話の後、「大須ロータリーソング」でデビューしました。その後、井原先生の門下生の発表会に出演。今年度は神田会長の要請で、毎月最後の例会での演奏、そして家族忘年会では、ビリーバンバンと「白いブランコ」を共演するという機会に恵まれました。今では新沼操団長を頭に13名の団員となりました。次の目標は、6月に札幌で行われる全日本RC親睦合唱祭の参加です。全国のロータリークラブの合唱団の皆様との出会いを楽しみにしています。

報告者 オオスシンガーズ総務 鬼頭茂成



ビリーバンバンと共演のオオスシンガーズ  
(2006.12.21家族忘年会にて)

### ガバナーからの お知らせ

### 周年事業開催日程のお知らせ

|                                |                                                                                     |                                                                                   |
|--------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------|
| 名古屋南RC<br>創立50周年記念式典<br>並びに祝賀会 | 4月4日(水)<br>場所：名古屋観光ホテル<br>〔3F/那古の間〕                                                 | ●受付開始 15:30～<br>●記念式典 16:00～17:15<br>●祝 宴 17:30～20:30                             |
| 新城RC<br>創立40周年記念式典             | 4月22日(日)<br>場所：新城観光ホテル<br>〔東館1F・2F〕                                                 | ●受付開始 10:20～<br>●記念式典 11:00～<br>●懇親会 12:00～                                       |
| 豊橋北RC<br>創立50周年記念式典            | 5月19日(土)<br>場所：ホテルアソシア豊橋                                                            | ●受付開始 14:00～<br>●記念式典 15:00～16:00<br>●記念講演会 16:15～<br>●祝 宴 18:00～20:00            |
|                                | <div>50周年記念ゴルフ大会</div> <div>50周年記念市民公開講演会</div> <div>50周年記念コンサート</div>              |                                                                                   |
|                                | <div>4月8日(日)</div> <div>5月15日(火)</div> <div>5月15日(火)</div>                          |                                                                                   |
|                                | <div>場所：東海カントリークラブ</div> <div>場所：ホテルアソシア豊橋</div> <div>場所：ライフポート豊橋<br/>★豊橋交響楽団</div> |                                                                                   |
| 名古屋昭和RC<br>創立15周年記念例会          | 5月21日(月)<br>場所：名古屋東急ホテル<br>〔3F/ルネッサンスの間〕                                            | ●受付開始 16:30～<br>●記念式典 17:00～<br>●祝 宴 18:00～20:00<br>(アトラクション：祝いの宴<br>K-WEST とともに) |

#### 3月号の訂正

先月(3月号)のガバナーメッセージ内において、佐藤千壽先生のお名前に誤りがございました。同じく3月号の地区別マルチプル・ポール・ハリス・フェロー認証リスト内において、知立RCの横井果鈴様のお名前に誤りがございました。訂正・お詫びさせていただきます。

# 会員数及び出席報告（平成19年2月分）

|        | クラブ名   | 会員数       | 会員数    | 会員数       | 当月女性 | 入会 |    | 退会 |    | 例会数 | 2月出席率  |
|--------|--------|-----------|--------|-----------|------|----|----|----|----|-----|--------|
|        |        | 2006年7月1日 | 7月1日女性 | 2007年2月末日 |      | 2月 | 累計 | 2月 | 累計 |     |        |
|        |        |           |        |           |      |    |    |    |    |     |        |
| 南尾張分区  | 半田     | 60        | 3      | 61        | 3    | 0  | 4  | 0  | 3  | 4   | 100%   |
|        | 常滑     | 54        | 0      | 53        | 0    | 0  | 0  | 1  | 1  | 4   | 94.77% |
|        | 東海     | 57        | 2      | 60        | 2    | 0  | 3  | 0  | 0  | 4   | 95.41% |
|        | 東知多    | 24        | 1      | 23        | 1    | 0  | 0  | 0  | 1  | 4   | 93.18% |
|        | 半田南    | 49        | 1      | 46        | 1    | 0  | 1  | 1  | 4  | 4   | 98.17% |
|        | 知多     | 23        | 0      | 24        | 0    | 0  | 1  | 0  | 0  | 3   | 86.11% |
|        | 大府     | 25        | 1      | 24        | 1    | 0  | 1  | 0  | 2  | 4   | 83.50% |
|        | 7 RC   | 292       | 8      | 291       | 8    | 0  | 10 | 2  | 11 |     | 93.02% |
| 西尾張分区  | 一宮     | 78        | 0      | 80        | 0    | 0  | 4  | 0  | 2  | 4   | 98.65% |
|        | 津島     | 75        | 3      | 77        | 3    | 0  | 2  | 0  | 0  | 4   | 91.94% |
|        | 尾西     | 31        | 0      | 31        | 1    | 0  | 1  | 0  | 1  | 3   | 94.62% |
|        | 一宮北    | 55        | 0      | 55        | 0    | 0  | 1  | 0  | 1  | 4   | 92.65% |
|        | 稲沢     | 60        | 0      | 60        | 0    | 0  | 2  | 0  | 2  | 4   | 86.23% |
|        | あま     | 88        | 0      | 92        | 0    | 0  | 4  | 0  | 0  | 3   | 96.93% |
|        | 名古屋清須  | 39        | 1      | 39        | 1    | 1  | 1  | 0  | 1  | 4   | 81.67% |
|        | 尾張中央   | 46        | 0      | 46        | 0    | 1  | 4  | 0  | 4  | 4   | 88.71% |
|        | 一宮中央   | 53        | 4      | 53        | 5    | 0  | 2  | 0  | 2  | 4   | 94.17% |
|        | 9 RC   | 525       | 8      | 533       | 10   | 2  | 21 | 0  | 13 |     | 91.73% |
| 東尾張分区  | 瀬戸     | 73        | 3      | 77        | 3    | 0  | 6  | 0  | 2  | 3   | 100%   |
|        | 犬山     | 82        | 0      | 82        | 0    | 1  | 2  | 0  | 2  | 4   | 100%   |
|        | 江南     | 52        | 1      | 54        | 1    | 0  | 3  | 0  | 1  | 4   | 96.80% |
|        | 小牧     | 51        | 3      | 49        | 3    | 0  | 1  | 0  | 3  | 4   | 94.64% |
|        | 春日井    | 62        | 2      | 62        | 2    | 1  | 4  | 0  | 4  | 4   | 89.16% |
|        | 尾張旭    | 30        | 0      | 30        | 0    | 0  | 0  | 0  | 0  | 4   | 100%   |
|        | 名古屋空港  | 56        | 1      | 55        | 2    | 0  | 1  | 0  | 2  | 3   | 99.33% |
|        | 瀬戸北    | 70        | 4      | 70        | 4    | 0  | 0  | 0  | 0  | 4   | 100%   |
|        | 岩倉     | 19        | 0      | 19        | 1    | 1  | 1  | 0  | 1  | 4   | 96.04% |
|        | 豊山・城北  | 20        | 1      | 21        | 2    | 0  | 3  | 0  | 2  | 4   | 92.65% |
|        | 愛知長久手  | 22        | 2      | 26        | 3    | 1  | 4  | 0  | 0  | 4   | 93.64% |
|        | 11 RC  | 537       | 17     | 545       | 21   | 4  | 25 | 0  | 17 |     | 96.57% |
| 西名古屋分区 | 名古屋    | 178       | 0      | 193       | 0    | 1  | 18 | 1  | 3  | 4   | 89.88% |
|        | 名古屋西   | 102       | 0      | 102       | 0    | 0  | 5  | 0  | 5  | 4   | 92.50% |
|        | 名古屋南   | 114       | 0      | 119       | 0    | 1  | 8  | 0  | 3  | 4   | 95.67% |
|        | 名古屋みなと | 72        | 0      | 78        | 0    | 1  | 8  | 0  | 2  | 4   | 96.73% |
|        | 名古屋東南  | 72        | 6      | 72        | 6    | 0  | 2  | 1  | 2  | 4   | 81.94% |
|        | 名古屋中   | 137       | 0      | 141       | 0    | 0  | 6  | 0  | 2  | 3   | 100%   |
|        | 名古屋瑞穂  | 72        | 0      | 73        | 0    | 0  | 2  | 0  | 1  | 5   | 91.70% |
|        | 名古屋大須  | 68        | 3      | 69        | 3    | 0  | 1  | 0  | 0  | 4   | 96.05% |
|        | 名古屋栄   | 71        | 0      | 70        | 0    | 0  | 2  | 0  | 3  | 3   | 93.43% |
|        | 名古屋名南  | 78        | 12     | 76        | 12   | 0  | 3  | 0  | 5  | 4   | 98.16% |
|        | 名古屋名駅  | 93        | 4      | 98        | 3    | 2  | 9  | 0  | 4  | 4   | 95.92% |
|        | 名古屋西南  | 48        | 6      | 49        | 6    | 0  | 4  | 0  | 3  | 4   | 95.60% |
|        | 12 RC  | 1,105     | 31     | 1,140     | 30   | 5  | 68 | 2  | 33 |     | 93.97% |

| クラブ   | 平均     |
|-------|--------|
| 平均出席率 | 81     |
|       | 94.72% |

|        | クラブ名      | 会員数       | 会員数    | 会員数       | 当月女性 | 入会 |    | 退会 |    | 例会数 | 2月出席率  |
|--------|-----------|-----------|--------|-----------|------|----|----|----|----|-----|--------|
|        |           | 2006年7月1日 | 7月1日女性 | 2007年2月末日 |      | 2月 | 累計 | 2月 | 累計 |     |        |
|        |           |           |        |           |      |    |    |    |    |     |        |
| 東名古屋分区 | 名古屋北      | 94        | 0      | 97        | 0    | 0  | 7  | 0  | 4  | 3   | 100%   |
|        | 名古屋東      | 91        | 0      | 87        | 0    | 0  | 0  | 0  | 4  | 3   | 96.72% |
|        | 名古屋守山     | 65        | 7      | 64        | 7    | 0  | 3  | 0  | 4  | 4   | 95.97% |
|        | 名古屋和合     | 96        | 0      | 97        | 0    | 0  | 3  | 0  | 2  | 4   | 91.31% |
|        | 名古屋名東     | 57        | 6      | 61        | 7    | 1  | 5  | 0  | 1  | 4   | 100%   |
|        | 名古屋名北     | 46        | 7      | 51        | 8    | 0  | 5  | 0  | 0  | 4   | 98.69% |
|        | 名古屋千種     | 58        | 6      | 59        | 6    | 0  | 4  | 0  | 3  | 3   | 95.24% |
|        | 名古屋昭和     | 59        | 0      | 60        | 0    | 0  | 2  | 0  | 1  | 3   | 100%   |
|        | 名古屋錦      | 34        | 6      | 35        | 6    | 0  | 1  | 0  | 0  | 4   | 88.24% |
|        | 名古屋東山     | 57        | 2      | 54        | 2    | 0  | 1  | 0  | 4  | 4   | 70.67% |
|        | 名古屋葵      | 24        | 0      | 24        | 0    | 0  | 0  | 0  | 0  | 4   | 88.04% |
|        | 11 RC     | 681       | 34     | 689       | 36   | 1  | 31 | 0  | 23 |     | 93.17% |
| 東三河分区  | 豊橋        | 118       | 4      | 118       | 4    | 0  | 2  | 1  | 2  | 4   | 92.50% |
|        | 蒲郡        | 58        | 0      | 57        | 0    | 0  | 3  | 1  | 4  | 4   | 92.07% |
|        | 豊橋北       | 91        | 2      | 92        | 2    | 0  | 6  | 1  | 5  | 4   | 99.05% |
|        | 豊川        | 68        | 0      | 68        | 0    | 1  | 2  | 1  | 2  | 4   | 93.98% |
|        | 田原        | 56        | 1      | 55        | 1    | 0  | 0  | 0  | 1  | 4   | 95.75% |
|        | 豊橋南       | 64        | 0      | 64        | 0    | 0  | 1  | 0  | 1  | 4   | 94.66% |
|        | 新城        | 55        | 0      | 53        | 0    | 0  | 0  | 0  | 2  | 4   | 91.51% |
|        | 渥美        | 35        | 0      | 39        | 0    | 0  | 6  | 0  | 2  | 4   | 90.28% |
|        | 奥三河       | 20        | 3      | 20        | 3    | 0  | 0  | 0  | 0  | 4   | 91%    |
|        | 豊川宝飯      | 54        | 0      | 56        | 1    | 0  | 3  | 0  | 1  | 4   | 93.50% |
|        | 豊橋ゴールデン   | 63        | 0      | 62        | 0    | 0  | 3  | 0  | 4  | 3   | 94.64% |
|        | 田原パシフィック  | 68        | 0      | 67        | 0    | 1  | 1  | 1  | 2  | 4   | 97.13% |
| 西三河分区  | 豊橋東       | 48        | 0      | 46        | 0    | 0  | 0  | 1  | 2  | 4   | 100%   |
|        | 13 RC     | 798       | 10     | 797       | 11   | 2  | 27 | 6  | 28 |     | 94.31% |
|        | 岡崎        | 95        | 1      | 97        | 1    | 0  | 5  | 0  | 3  | 4   | 99.04% |
|        | 豊田        | 80        | 0      | 80        | 0    | 0  | 3  | 0  | 3  | 4   | 100%   |
|        | 岡崎南       | 95        | 2      | 95        | 2    | 0  | 3  | 0  | 3  | 4   | 96.75% |
|        | 豊田西       | 101       | 0      | 102       | 0    | 0  | 2  | 0  | 1  | 4   | 100%   |
|        | 岡崎東       | 65        | 0      | 64        | 0    | 1  | 3  | 0  | 4  | 4   | 96.70% |
|        | 豊田東       | 81        | 0      | 81        | 0    | 0  | 2  | 1  | 2  | 4   | 97.71% |
|        | 岡崎城南      | 74        | 0      | 74        | 0    | 0  | 1  | 0  | 1  | 3   | 98.10% |
|        | 豊田三好      | 21        | 2      | 21        | 2    | 0  | 1  | 0  | 1  | 3   | 92.98% |
|        | 豊田中       | 47        | 5      | 50        | 5    | 0  | 4  | 0  | 1  | 4   | 100%   |
|        | 9 RC      | 659       | 10     | 664       | 10   | 1  | 24 | 1  | 19 |     | 97.92% |
| 西三河分区  | 刈谷        | 89        | 2      | 96        | 4    | 0  | 9  | 0  | 2  | 3   | 100%   |
|        | 安城        | 62        | 1      | 62        | 1    | 1  | 1  | 0  | 1  | 4   | 95.45% |
|        | 西尾        | 74        | 1      | 74        | 1    | 0  | 1  | 0  | 1  | 4   | 93.98% |
|        | 碧南        | 75        | 0      | 78        | 0    | 0  | 6  | 1  | 3  | 4   | 96.57% |
|        | 一色        | 30        | 0      | 29        | 0    | 0  | 1  | 0  | 2  | 4   | 99.13% |
|        | 高浜        | 41        | 2      | 41        | 2    | 0  | 1  | 0  | 1  | 4   | 99%    |
|        | 知立        | 66        | 0      | 67        | 0    | 1  | 2  | 0  | 1  | 4   | 99.15% |
|        | 西尾 KIRARA | 62        | 0      | 59        | 0    | 0  | 1  | 0  | 4  | 5   | 97.84% |
|        | 三河安城      | 53        | 5      | 56        | 6    | 0  | 3  | 0  | 0  | 4   | 92.35% |
|        | 9 RC      | 552       | 11     | 562       | 14   | 2  | 25 | 1  | 15 |     | 97.05% |

|              |              |         |         |             |       |
|--------------|--------------|---------|---------|-------------|-------|
| 地区内クラブ数 81RC | 2006年7月1日会員数 | 5,149 名 | 内女性 129 | 増加会員数（累計）   | 231 名 |
|              | 当月会員数        | 5,221 名 | 内女性 140 | 減少会員数（累計）   | 159 名 |
|              | 当月平均出席率      | 94.72%  |         | 差引純増会員数（累計） | 72 名  |





**ROTARY  
INTERNATIONAL  
DISTRICT 2760**

## 今月の表紙



### 「桜」

小原和紙工芸  
日展会員 山内一生 作

春、爛漫の桜。画面一杯に広がる桜の花によって、野山に咲きほこる風景を想像させる。一花一花形づく中で気持ちまでも春一杯になってくる。

丹念な仕事だが、桜の淡い色調が和紙の質感とよく合い、情感豊かな作品となった。